

産学官連携でモノづくりの英知を結集

産業技術総合研究所コンパクト化学システム研究センター



粘土膜クレーストはペントナイトと呼ぶ粘土から製造される

東北における自動車用材料開発の今
13日、仙台でセミナー
粘土膜の応用展開など紹介

東北における自動車用材料開発の今

産業技術総合研究所コン

パクト化学システム研究

センター クレイチーム (共

催) 日本立地センター、後

援) 東北経済産業局) は13

日12時半から、仙台市青葉

区のTPガーデンティ

性などの自動車産業への応

用展開を紹介するほか、東

北の自動車用材料開発の今

を紹介するボスター・セッ

シヨンも合わせて行つ。

定員は200人。セミナ

ー参加費は無料。終了後

の懇親会費は一人5000

0円。

連絡先は同センターク

レイチーム事務局(022

・237・3057)。

基調講演などの講演者と

題は以下の通り。

立命館大学デ

ザイン科学研究セン

ト・日本

大和製罐株式会社

の展開を紹介するほか、東

北の自動車用材料開発の今

を紹介するボスター・セッ

シヨンも合わせて行つ。

定員は200人。

セミナ

ー参加費は無料。終了後

の懇親会費は一人5000

0円。

連絡先は同センターク